

2006年スーパー耐久 シリーズ第7戦参戦報告書



レーシンドライバー
岩倉 弘明

Hiro Iwakura

本年度は皆様のご支援のお陰で市販車ベースの最高峰レースであります「GTNETスーパー耐久シリーズ」にスポットでは有りますが、参戦させて頂き誠に有難う御座います。

先日、ツインリンク茂木で開催されました『スーパー耐久シリーズ2006 第7戦 もてぎ スーパー耐久300マイル』に出場致しましたので下記の通りご報告させて頂きます。



レース名:

スーパー耐久シリーズ2006 第7戦

もてぎ スーパー耐久300マイル

開催日時:

2006年11月11・12日

開催地:

ツインリンク もてぎ(栃木県)

観客総数

11月11日(土)予選 3,500人

11月12日(日)決勝 7,200人



エントリー名:

RISO★BP★アドバンDC5

Car No.87 Class ST-4

ドライバー:

Aドライバー 金森 敏一(ケーズオートファクトリー代表)

Bドライバー 水谷 大介

Cドライバー 岩倉 弘明

メンテナンス:

K'Z Racing Factory(静岡県)

URL: <http://kzracing.net/>



パーソナルスポンサー:

インターチャネルホロン株式会社様

TOCA RACE DRIVER 2

URL:

<http://www.interchannel.co.jp/>



予選レポート:

今回はC(第3)ドライバーとしての出場で、まずは市販車ベースのマシンの動きを学び、来年へと繋がる走りをとっておりました。

決勝レースでのグリッドを決めるグリッド予選では、雨を得意とするダンロップタイヤ勢が前列を占め、アクシデントの起きやすいウェットコンディションという事でチームの判断により予選では無理をしないで、翌日の決勝レースへ重点を置く事にし、フルアタックをせず総合40位クラス6位(9台中)でクリア致しました。

私の走行するCドライバー走行もグリッド予選と同様に生憎のウェットコンディションとなりました。

前日の練習走行では、前戦でのクラッシュの影響からセッティングを煮詰めるのに時間が掛かってしまい、30分程しか走行が出来ず、また初めてのウェットコンディションとプレッシャーは大きかったのですが、自分の実力とマシンの能力を信じて予選に挑みました。

スタッフの迅速な作業のお陰で、コース状況のクリアな一番先頭でコースインをする事が出来ました。

3周目にはコンディションが違うので一概には言えませんがグリッド予選で走ったオーナーの金森選手の約1秒落ちのタイムを出す事が出来、ブレーキもタイヤも暖まってきたので、もう少しハードに攻めた瞬間にタイヤをロックをさせてしまい、すぐにリカバリーをしたのですがコースアウトし、走行を終了する事になりました。

タイムはポールポジションのマシンに次いでクラス2番手でしたが、Cドライバー走行で台数も少ないので参考程度では有りますが、上のクラスのマシンを2台上回る事が出来、チームからも高評価を頂く事が出来ました。



決勝レポート:

決勝は前日とは打って変わって好天に恵まれたが、風が強く非常に寒く感じられる一日となりました。

朝のフリー走行で決勝向けのセッティングの確認をし、ピットウォークでは記念撮影やサインなどのファンサービス応じていました。

決勝のスタートはBドライバー水谷選手が担当、落ち着いたスタートで5番手までポジションを上げ、48周目にAドライバーの金森選手にドライバー交代をし追い上げる作戦でしたが4番手のランキングトップの999号車にトラブルが発生！！

表彰台も狙えるかという空気がピット内に流れた瞬間に、我らが87号車にも4速ギアが無くなるというトラブルが出てしまい、ペースを上げる事が出来ず、順位をキープしクラス5番手でゴールする事が精一杯となりました。

応援して頂いた皆様、チームスタッフの皆様に改めて御礼させていただきますっ！！

お陰様でスポット参戦にも関わらず、シリーズ4位という輝かしい成績を残す事が出来ました。

2007年はシリーズフル参戦とチャンピオン獲得を目指し、精進して参りますので、是非とも応援の程宜しくお願い致します。

Hiro Iwakura

